

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS NO.41

値下げ断行！
緊急特集号



●安く 安く 乗りやすく

値下げ断行！

高品質・高性能でこの価格
ヤマハがいつそう売りやすくなりました

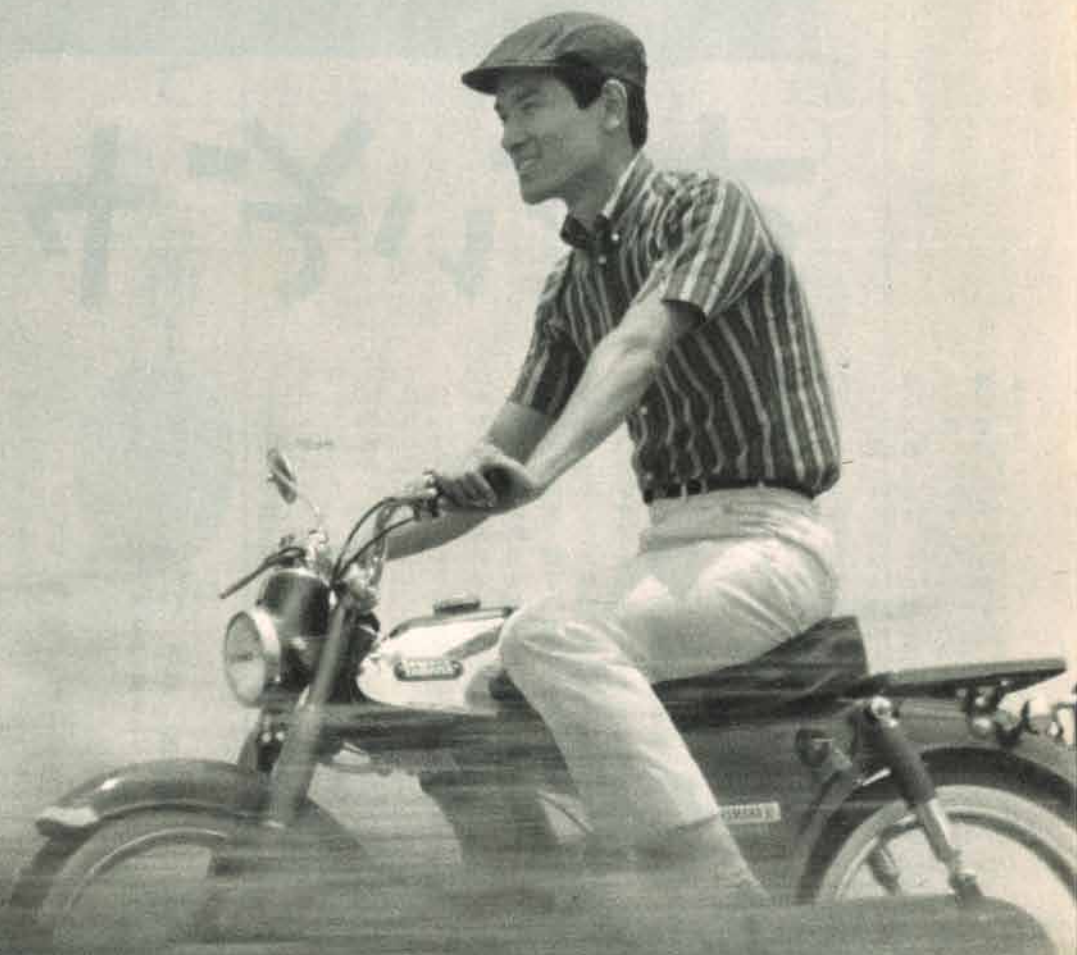
こんなに安くなった ヤマハの中間車種

車種	排気量	旧小売価格 (現金正価)	新小売価格 (現金正価)	値下げ額
ヤマハオートループ ツイン90 AT90	90cc	¥93,000	¥83,000	¥10,000
(AT90 セル付)	90cc	¥98,000	¥88,000	¥10,000
ヤマハオートループ90 H3	90cc	¥85,000	¥75,000	¥10,000
ヤマハオートループ90 YK90	90cc	¥82,000	¥72,000	¥10,000
ヤマハオートループ80 YK80	80cc	¥78,000	¥68,000	¥10,000
ヤマハメイト70 U7D	70cc	¥65,000	¥63,000	¥2,000
(U7E セル付)	70cc	¥72,000	¥70,000	¥2,000



安く安く乗りやすく

値下げ断行！ヤマハオートバイ
主力車種の90を1万円ダウン！
好調メイト70も2千円の値下げ



企業の正しい発展は

製品をつくるもの

製品を売るもの

製品をつかうもの

それぞれの立場で恩恵を

受けるものでなければならぬ

車が良いこと

増販の意欲がわく利潤があること

買いやすい値段であること

これらを充分考えて、ヤマハは

大巾な値下げを断行しました

ヤマハの良心が、誇りをもって

この値下げをしたのです



すごいぞヤマハ!

ヤマハ値下げ断行!——に寄せられたこの賛辞、この激励の声。ありがとうございます。ヤマハはやりませす、つくります。

よくやった一万円

売る立場に有利な値下げ



東京都・尾久モーター
小峰 精之助

一万円もの値下げと聞いて、驚きました。それにしても、ヤマハオートループツイン90のような、グッドデザイン賞までとった魅力のある車が、価格の面でもたいへん売りやすくなったことはすばらしいと思います。

また、ヤマハオートループ90H3は、発売以来ものすごい人気で、品物が足りないほどですが、いくら新工場ができて増産できるとはいえ、この上、値下げが必要がふえると、生産のほうは大丈夫かと、心配です。

今度の値下げでヤマハオートループYK80、YK90は、中間車種としての常識を破った、すごく安い車となりましたが、これで、今日の販売戦の主力戦力である中間車種が出そろい、非常に心強く感じています。

とくに、メイトからつぎの商品に乗り移りたいというお客さんにすすめる適当な車がほしいと思っていた矢先だけに、YK80の出現は大歓迎です。この車の価格は七万八千円だと思っていたところ、六万八千円という破格の値段になったと聞いて、ビックリします。



新潟県・高橋商店
中村 義郎

ヤマハが、さきに打ち出したメイト作戦は、ヤマハ・グループの躍進に大きくプラスしましたが、躍進ヤマハの政策の一環として断行した、今回の大巾な値下げは、メイト作戦をさらに上回る大きな成果を収めることと思えます。

値下げによって、ユーザーが益することはもちろんですが、メーカーがマージンや在庫車への深甚な考慮を払ってくれているため、販売店によし、ディーラーによし、ユーザーによし、という理想的な値下げが実現したわけですね。

販売店のマージンを減らすというようなことをせず、かえって一部の車種については、マージンをふやせるような方法で値下げを断行したメーカーに感謝します。こういうときこそ、どういうメーカーとつき合っているのが販売店にとって有利であるかがハッキリわかります。

ユーザー本位という名目で、販売店をしいたげるような政策をとるメーカーもあるよう

に風聞しますが、ヤマハが、こうしたメーカーと根本的にちがうところは、日ごろ、デーラー、販売店と、商品の流通の経路にあるす

よそと違う！値下げの内容

べてのものが、よろこびながら商売ができて、しかもユーザーにもよろこんでもらえるような売りがたがえることだと思っています。



長野県・犬飼商会
犬飼 信行

ひと口にいって、われわれ販売店にとって今度の値下げは、これで一層、売りやすくなった。儲けやすくなった」という印象を受けました。マージンもそうですが、この値下げに当って感銘を受けたのは、前月の商売について、たいへん親切に面倒をみてくれたということでした。

値下げというと、すでに改訂前の価格で仕

入れてしまった車のことなどをめぐって、いろいろなトラブルが生じがちですが、ヤマハは、この点、われわれ販売店に有利になるよう、気をつかってくれたわけです。

二輪業界に値下げ旋風がまきおころうとした矢先、ヤマハが示した値下げの内容はまことにリッパでした。他社とちがうヤマハのよい特色をもっとも端的に生かしたものととして、将来にわたる信頼の念を禁じ得ませんでした。とにかく売れば売るほどトクになり、しかもお客さんによるこんでもらえるヤマハです。

期待していた新工場の活動



大分県・大分トヨベツト
岡田 栄蔵

ヤマハが生産に輸出にと、めざましい飛躍をとげ、しかも六〇万台年産工場の本格的稼働という好機をとらえて、人気車種の大巾な値下げへと踏み切ったことは、大変よろこばしく思います。

新工場の完成によって、ヤマハオートバイの性能、品質が一段と向上し、同時に量産によるコストダウンが、どんどん進んでいる折り、われわれ販売にたずさわるものが待ち

望んでいた「値下げ」を断行されたことは、かねてより期待していたことながら、やはり英断だと思えます。しかし、量産車種である90ccクラスに至っては一挙に一万円もの値下げが断行できたことは、ヤマハの躍進のあらわれというほかありません。

値下げの対象になった車種は、いずれも人氣の中心車種、しかも、これに加えて、時流に適した新型車を思い切った新価格で発売されたことは、まことに画期的です。

セールスマンの士気もきわめて旺盛で、われわれもこのメーカーの英断に応えて、より積極的につとめていく所存です。

80ccが六万円台で買えるとは！



高知県・夜須町
森岡 康博

「へー 90cc全車一万円値下げとはおどろきましたね。でもなにかスカッとした感じですね。諸物価高とうのおりから、まさに一服の清涼剤です。」

四輪の増加は道路が混むばかりだし、足としてはこのクラスの車をもっとも重宝なんだから、社会的にも意義があるんじゃないですか。とにかく、全部10パーセント以上の中巾値下げでしょ。80ccが六万円台で買えるということは、これは大きな魅力です。



塗り変えられるか業界地図



二輪車新聞編集部長
根本昭三

ヤマハが十月一日からオートバイの基幹車種を大巾値下げしたが、その内容の点で、ただ単にホンダのさきの値下げに追随したものでないことに、大きな意義があるわけだ。

とかく値下げといえば、そのうちには、販売店側にも一部の負担を強いるのが通例だが今回のヤマハの値下げは、すべてメーカーの責任にあつて解決し、販売店マージンもさらに増額したという事は、注目すべきだ。

これは、いままでもヤマハがつねにメーカー、販売店、ユーザーの三者がともに利益をわかち合い、ともに発展するという企業姿勢のあらわれで、このことは、かならず、今後の販売店の増販意欲を刺激し、今後の販売地図を大きく変えることになるだろう。

今回の値下げの対象になった中間車種が、二輪車需要の中心をなしているだけに、ヤマハの値下げが、販売戦線におよぼす影響は大きい。

カンゲイ かんげい 大歓迎!



東京都・大田区
月木 弘

やったねー、いずれはと思ってたけど、これはりっぱだね。とにかくなんでも値上りムードの昨今だから、気持がいいよね。ほくはネッからのヤマハファンだから良く知ってるが、まあ、性能、品質からオツリがくるって感じだなあ。ほんと。

素晴らしいニュース



モーターサイクル出版社
営業部長
登坂 美治

値下げは双手を挙げて歓迎致します。ユーザーに利益を還元するという意味においてもまたヤマハさんが値下げをしたことにより他のメーカーさんも、おそらく値下げに踏切るでしょうし、これが業界の大勢を決するという意味においても、この値下げは注目されます。

ユーザーにとっては2カ月早いクリスマスプレゼントであり、お年玉だと思えます。

《良い品を、より安く》手に入れる。流通面のイロハですが、現実には仲々そうは旨いきません。

公共料金の値下げ、諸物価の高騰している中で、値下げをするということはメーカーさんにとっては大変勇気のあることですが、これに踏切ったヤマハさんの企業力と英断には深く敬意を表すると同時に、今後の社業の発展を祈念する次第です。

マージンも増額ついでこのように注目に値しよう。

とかく値下げといえは販売マージンも引き下げてディーラーにも値上げ負担の一部を負ってもらおうの通例だが、ヤマハ発動機は同時販売マージンを増額したのでメーカーの値下げによる負担は一車

て新たな段階を迎えようとしている。

種一万円に止まらず一万余千円に達することになる。

これは同社の企業姿勢をほつきりと示したものであり、値下げ未実施のメーカーに大きい影響をあたえよう。

今回の値下げについて同社の小池久雄社長は

すごいぞヤマハ!

これで90が買える!



静岡県・藤枝市
八木 昇三

どうもモベットタイプではもの足りない感じでしょう。しかしその上はちよつと予算が思っていたんですよ。だからありがたいですね。これで、思いきって90が買えます。僕みたいな人はだいたいいるんじゃないかと

思いますが、それだけでなく、他車の90から乗り換えてくる人も多いでしょうね。それだけでなくこのところヤマハが多くなっています。たしかに他のくらべると仕上げなんか見ただけでもいいですね。だからこんなに安くして大丈夫かとも思いますが、わたしはヤマハを信じます。とにかく安く、品物がいいという事は商品の最大の魅力です。ヤマハはきつと売れるでしょう。
より安くなったヤマハをより多くの人に使用してもらいたいと思います。ヤマハの躍進を期待します。

ムリとムダのない大巾な値下げ



能率経営研究所長
竹島 重男

前期決算の剰余金処分を見ると、積立金が三億以上ありますね。これは充分な余裕があるということですね。もちろん今期も売り上げは増しているのだし、この値下げは、決算内容を分析してみても不安はなさそうです。

るところでしたが、今回の値下げがさらにプラスに向かう可能性は大きいといえるでしょう
オートループの勝利!



オートバイ評論家
大橋 勲

より良いものが、より安く手に入る……今回の値下げは大いに結構なことだね。

意地わるな見方をすると、バルブもいらす潤滑装置もいらないうのが2サイクルの大きな特長なんだが、それでは性能も不安定だし、ケムリも吐くし、維持費も不経済なものとなる。そこでロータリーバルブ、オートループがあらわれたが、これだけで2サイクル・エンジンがどれほど素晴らしい完成されたものとなったか、これはひと口ではいえない



いほど大きな功績をもたらしている。

この技術開発を世界に先がけて開発し、まさに市販車にとり入れたのがヤマハなんだけど、今回の値下げはこの技術の勝利に負なかりせば今日のヤマハの隆盛はなかつたらう……。GPレースに勝ちぬいてメーカーチャンピオンとなったのも、輸出倍増、飛躍的な売れゆきをみせているのも、ロータリーバルブ、オートループの威力によるものだからね。とにかく、ヤマハの技術の勝利が今回の値下げをしたといえる。その点でより良いものがより安く買えるようになったのは、大いに結構なことだ。

前期決算の剰余金処分を見ると、積立金が三億以上ありますね。これは充分な余裕があるということですね。もちろん今期も売り上げは増しているのだし、この値下げは、決算内容を分析してみても不安はなさそうです。
流通段階に於ける種々の問題はこうなっているか詳しくは知りませんが、これだけ留保があれば充分な保証も可能はずです。
とかく、生産台数が多くなれば、コストが安くなることは中学生にでも分かるリクツなので、ここから、ここで値下げするのは当然でしょうね。

これまでもヤマハの成長率は我々の注目す

大巾値下げ断行の背景

90・80ccクラス全車一万円値下げ、このような大巾値下げを可能にしたものはないか、ヤマハをめぐるいろいろな条件をここで明らかにして、今回の値下げの背景を探ってみよう。

健全プラス積極経営の成果

ヤマハは創立以来、その営業方針は乱造乱売をさげ、健全経営を第一に心がけてきたが、それに加えて一昨年より積極性をプラス、今年に入ってから60万台年産工場を完成、一大飛躍の大きな足がかりをつくりあげた。

健全ということは、流通段階に対してのみ使われているのではなく、製品の品質にも当然あてはまるわけで、目に見えないところまで非常に手のゆきとどいた車がヤマハであり、専門家筋の間では「世界でもっとも金のかかったオートバイ」という定評がある。

高品質の商品が需要の増大をよぶことは当然であり、また企業としてもどんなに良い商品を作っても、その量が少ななくては単なる前近代的な名人芸であり、近代企業の使命を果たすことはできない。このような需要の増大と企業の使命感という外因、内因が一昨年来の積極経営をプラスさせる大きな要因となったのである。

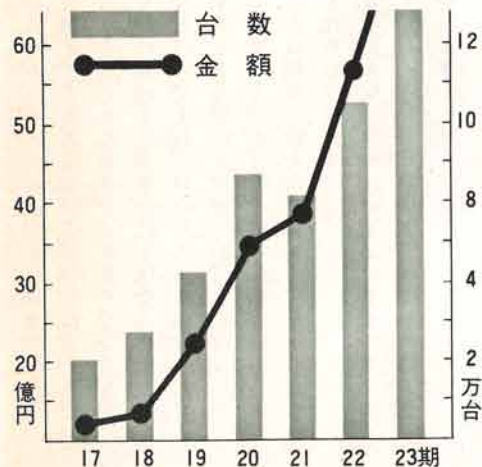
そして今年の新工場完成、増産体勢もまったく変わったところで、より多くの人にヤマハの高品質をあじわっていたらこうと、今回の大巾な値下げを断行したわけで、これは、ヤマハが企業として発展していくための大きなスケジュールの一段階なのである。

総理大臣賞を受けた 輸出の実績

去る六月二十九日、東京のホテルオークラに於ける昭和四十一年度輸出会議に於いて、ヤマハ発動機は輸出貢献企業として表彰された。これは、毎年輸出量の伸び、輸出入内容などから、優秀な企業十社が選ばれるものである。

ヤマハオートバイの輸出は、世界六七ヶ国以上に行なわれているが、このどの地区に於いても、ヤマハの品質の良さは驚きの声を上げさせている。台数も65年は10万台、60億円さらに今年も、この数字を大巾にのばすことはまちがいない。

性能の点でもヤマハは世界の驚異のまどである。世界選手権ロードレースでの好成绩はもとより、各地のアマチュアレースでも、ヤマハは次々と優勝をとげている。自分達の目前で、次々と他の車を抜いていくヤマハを見て、世界各地のオートバイ愛好家がヤマハファンになつていくのは無理からぬことであり、だからこそ、ここ三年間に七・五倍という驚異的な伸びを示しているのである。



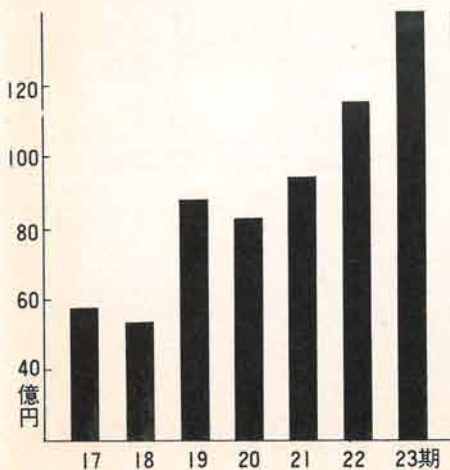
利益還元を可能にした 決算内容

昨年十月ヤマハは増資を完了、資本金は十二億八千万円となったが、この増資は、大蔵省の増資解禁第一陣であり、このことから、いかにヤマハの決算内容がよかったかということがわかる。

増資後第一回の決算も順調そのもの、四億以上の利益を計上、発行済株式一株あたり一五〇円以上の利益を上げています。そのため年一割五分の配当もまったく無理なくできて、三億以上の別途積立を可能としている。

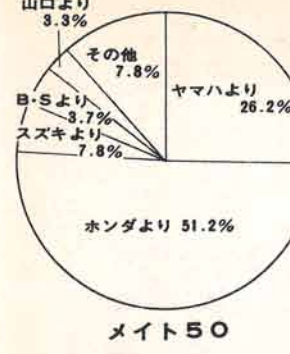
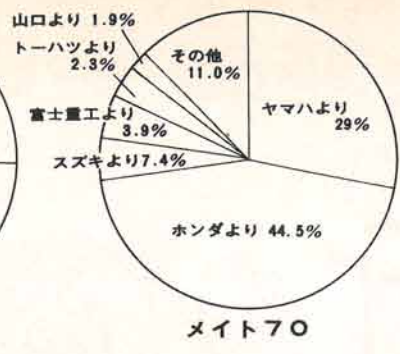
積立て出来るということは、企業内の留保が増加していくことであり、これは、昨年の不景気の嵐をくぐってきた日本経済界の中ではまったく驚くべき成長であり、このようなことになったのである。今期もこれに続く売上げ増が予想されている。

このような健全な経理内容だからこそ、今回このようにヤマハの良心に従って、大巾な値下げが行なえたのである。



経常損益の部		特別損益の部	
I 営業	11,511,604,405	III 特別	23,246,678
1. 売上	197,328,072	1. 前期	3,051,443
2. 売上	8,832,999,391	2. 固定	105,098,861
3. 販売	2,481,276,942	3. 価格	7,758,122
4. 営業	1,562,748,749	4. その他	139,155,104
5. 営業	918,528,193	IV 特別	6,465,900
6. 営業	113,854,629	1. 前期	7,280,866
7. 営業	8,525,250	2. 固定	97,556,849
8. 営業	32,218,644	3. 価格	86,269,881
9. 営業	47,683,207	4. その他	197,573,496
10. 営業	9,469,559	1. 前期	421,523,235
11. 営業	46,032,323	2. 固定	34,181,768
12. 営業	103,185,089	3. 価格	455,705,003
13. 営業	490,000,000	4. その他	
14. 営業	479,941,627		

■剰余金処分



生産合理化で可能になった コストダウン

本社新工場の建設、磐田工場新設など、ヤマハの生産体制は一段と強化された。またこれにともない生産工程の合理化が大いに進められた。

たとえば、脱脂、水洗い、塗装、焼付まで一貫して作業できるプラントの設置、コンパルトになり増設されたテストスタンド……等々作業面積も広くなると同時に、作業員の能力向上に多大な成果を収めているのである。

国内市場占換率の急伸展

昨年の一ヶ月八月間と今年同期の販売伸長

率をみると、四国の二一四%をはじめ、広島二〇〇%、東京一六〇%など全国的に飛躍的に上昇し、全体では一五五%という高率を示している。とくに山間地ではオートループ・エンジンのネバリ強さがかわれて、一村全部がヤマハ（長野県）というところもあらわれてきている。

ヤマハ車の人気がいかに高いものであるかその一例にメイトの販売調査のデータをみると、他銘柄からの乗り換えが実に七〇%を越えているのである。

これらのデータをみるにつけ、ヤマハの前途はきわめて明るく、躍進につぐ躍進が約束されているといえるのである。

値下げを可能にした オートループの技術

前章のデータにも表われているようにヤマハへ乗り換える人が多いが、この原因に、オートループがある。

現在2サイクル界はループ時代といわれるこのエポックをリードするオートループは手の平に乗る人工頭脳ともいえるもので、その機構、耐久性、実績においてまったく他社の追随を許さない。世界の専門家、ジャーナリストの間では、いつもヤマハの最新車が出るたびに、その機構に注目する。これはいままでも新しいメカニクをまっさきに市販車に採用してきたのがヤマハだからである。そしてそのすべてが成功したからである。ことオートループに関しては、まったくべたばめの状態で、それが五〇ccクラスから三〇〇ccまでの全車種に装着されていることを大きく評価している。このような世界が注目する、底知れぬ技術を秘めたヤマハ技術陣の生み出す車だからこそ、各地の人気も高まり、今回のような大巾値下げも可能になるのである。そしてこの値下げはヤマハの販売網にたずさわる人すべてがよくするように考えられた値下げで、そこに起ると予想される摩擦を防止するのに大きな努力がはらわれている。

抜群!
ヤマハ・トリオ
販売店の特約店の
協力体制

値下げによって起きる一番大きな問題は、流通段階に於ける、旧価格と新価格によって起る種々のトラブルだろう。

これまでの他社の例を見ても、どこかにひずみが出て、流通過程のある一部がある程度の犠牲をしいられることが多いようである。なかにはメーカー対ユーザーの関連に於いてのみの効果を考えて値下げもあり、まったく販売店や、特約店等のおもわくも、都合も考えないという実例もままあるのである。今回のヤマハに於ける値下げは、まったくこのようなトラブルの起る余地もない、完全値下げともいえるものである。他に例を見ない。無理のない値下げなのである。このように、どこにも迷惑をかけない値下げこそ、余業に於ける正しい姿勢といえるのではないだろうか。

明るい拡売の見通し

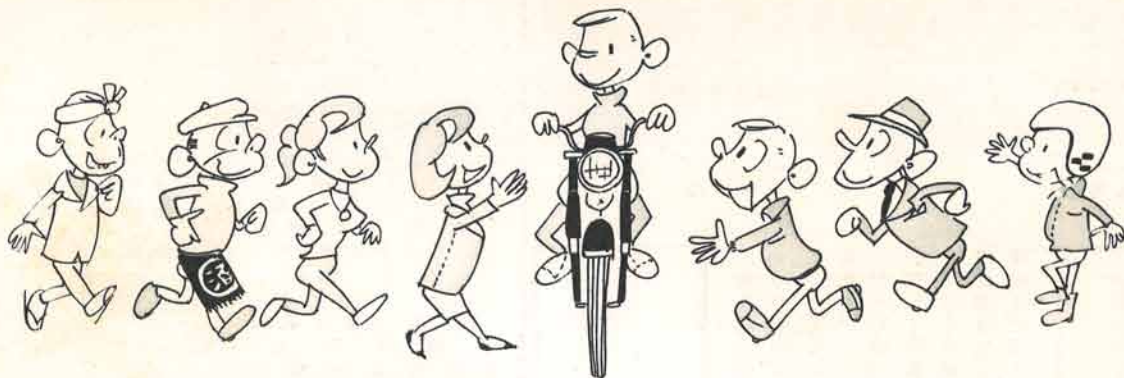
以上、健全で内容のある値下げの背景を見できたわけであるが、今後の拡販には具体的にどのような影響があり、どのような見通しができるであろうか。

前期の決算からも見られるように、内部留保も充分な経理内容は、ヤマハの健全経営、堅実さを示すものである。技術の点から見ると、オートループほど実績もあり、全面的な信頼を受けているエンジンは見あたらないのである。

このような背景のもとに、予定されたスケジュールのひとつとして今回の大巾値下げが断行されたのである。しかもその内容はヤマハの販売にたずさわるすべての人に利益をもたらすまったく良心的なものなのだ。

ヤマハ・グループの飛躍的な発展の底力がここにありといえよう。

安く 安く 乗りやすく 高品質・高性能のヤマハ



ヤマハオートループツイン90 AT90

世界一安いツイン ヤマハオートループ A T 90

デザイン、性能、品質の三拍子に加えて、低価格という、売りやすい条件がそろったのが、ヤマハオートループツイン90です。

世界で一番安い驚異のツイン・オートバイ。その性能もツインだけのことはあります。低速から高速にかけてきわめてスムーズな、そして力強い回転をみせ、このクラス最大の 8.2馬力の出力を秘めています。ゼロ→ヨンヒャクを20秒の迫力。いっきに100キロ/時に達します。富士スピードウェイでの驚異の記録は、世界中を感動させました。

世界で最初の90cc。気筒、2キャブ方式の本格派設計は、スポーツ好きの若人の心をとらえて離しません。しかも乗りやすい車です。

性能が世界一なら、デザインもまた、Gマークの折り紙みつき。センスある人にすすめてください。

ヤマハオートループ90 H3

働らく90なら絶対 ヤマハオートループ90 H 3

働らく90として人気が高まっているヤマハオートループ90 H3は、使えば使うほど魅力の出る車です。

とにかく、非常に個性的な車なのです。例えば7（セブン）スタイルのボディは、リヤフェンダーを分離して、ボディの全周を溶接、剛性が非常にまっています。どんな酷使にも耐える実用性抜群のボディです。また、同じ90ccでも、89.6ccのフル・サイズ。このため、最大トルクも5,000回転で0.85キログラム/メートル。出力は、7,000回転で8馬力と、比較的低回転で、余裕たっぷり。力持ちの車です。

ランプ類を明るく、燃料タンクの容量を大きく、と、いろいろの点で安全性、実用性が向上しています。“働らく90”と呼ばれるのは当然です。しかも非常にスポーティ。どなたからも喜ばれる車です。よく働らき、よく遊ぶ、ステキなお客さんにすすめてください。

ヤマハオートループYK80

この性能でこの値段 ヤマハオートループYK80

新発売、ヤマハオートループYK80は、早くもたいへん話題を呼んでいます。

80ccで68,000円、しかもエンジンは抜群の信頼性を持つ2サイクル・ロータリーバルブ、そしてオートループ付きです。価格がずば抜けて安い上に、その性能のよさにもお客さんがビックリすることでしょう。

性能がよいのは当然です。今回の中間排気量車の隆盛をきざぎざ上げた名車、そしてアメリカで機械工学優秀賞を受けた“ジュニア80YG1”を母体として設計され、さらに乗りやすく、安全なものに仕上げているからです。

モベットや、その上の段階の車ではものたりないお客さんにすすめてください。二人乗りでも十分な余裕をもつ6.5馬力の出力。85キロ/時のスピードをマークできます。しかもモベットに近い価格です。

ヤマハメイト70

一家そろって乗れる ヤマハメイト70

“メイトに乗れば安上がり”のヤマハメイト70が、さらに安く、さらに普及しやすくなりました。

若者はもちろん、婦人から老人まで、非常に広い需要層を持つヤマハメイトです。“日本では、メイトは家庭の必需品になっていると、外国の専門誌も述べているほどです。

世界GPで開発したオートループの技術が、この低価格の大衆車にまで生かされているのがヤマハメイトの特色です。このため、経済性が第一とされるこの種のモデルの中ではトップの存在になっているのです。

さらにメイト70は、二重ローラー式の遠心クラッチを持ち、片手運転でスムーズな走行もでき、ボディは優美なUラインでスカートでも乗れるデザインです。男女を問わずだれにでもすすめられる車です。

安く 安く 売りやすく

主力車種が 1万円値下げ



ヤマハオートループツイン90 AT90
¥ 83,000 1万円値下げ



ヤマハオートループツイン90 AT90 (セル付)
¥ 88,000 1万円値下げ



ヤマハオートループ790 H3
¥ 75,000 1万円値下げ



ヤマハオートループ790 YK90
¥ 72,000 1万円値下げ



ヤマハオートループ 80YK80
¥ 68,000 1万円値下げ



ヤマハメイト70U7
¥ 63,000 2千円値下げ

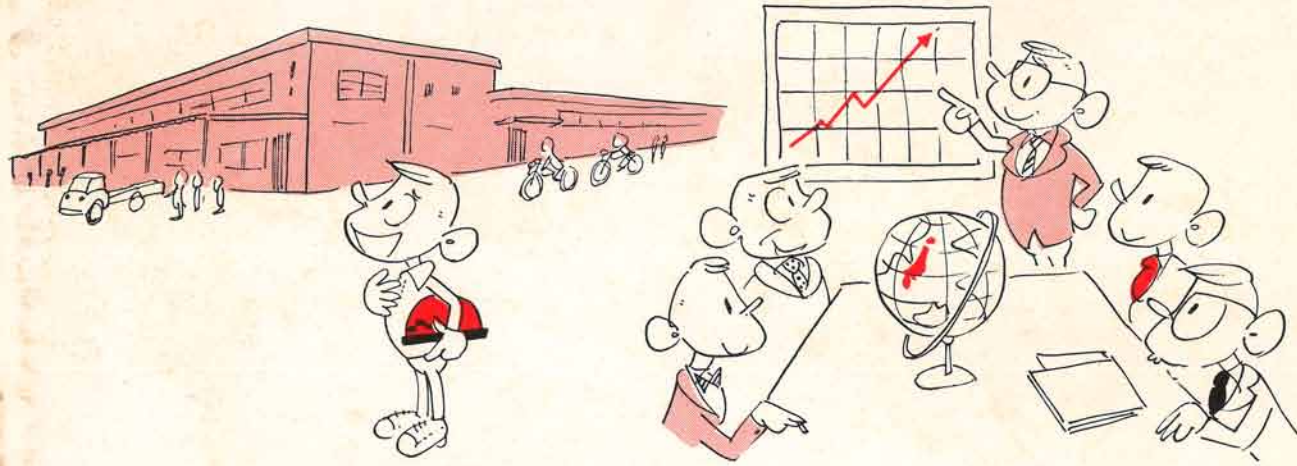


ヤマハメイト70U7E (セル付)
¥ 70,000 2千円値下げ

なぜ、こんなに大巾な値下げができたか、ビックリした人が多かったようです。
「よい車を持ちやすく」
ヤマハの良心が、値下げを断行したのです。

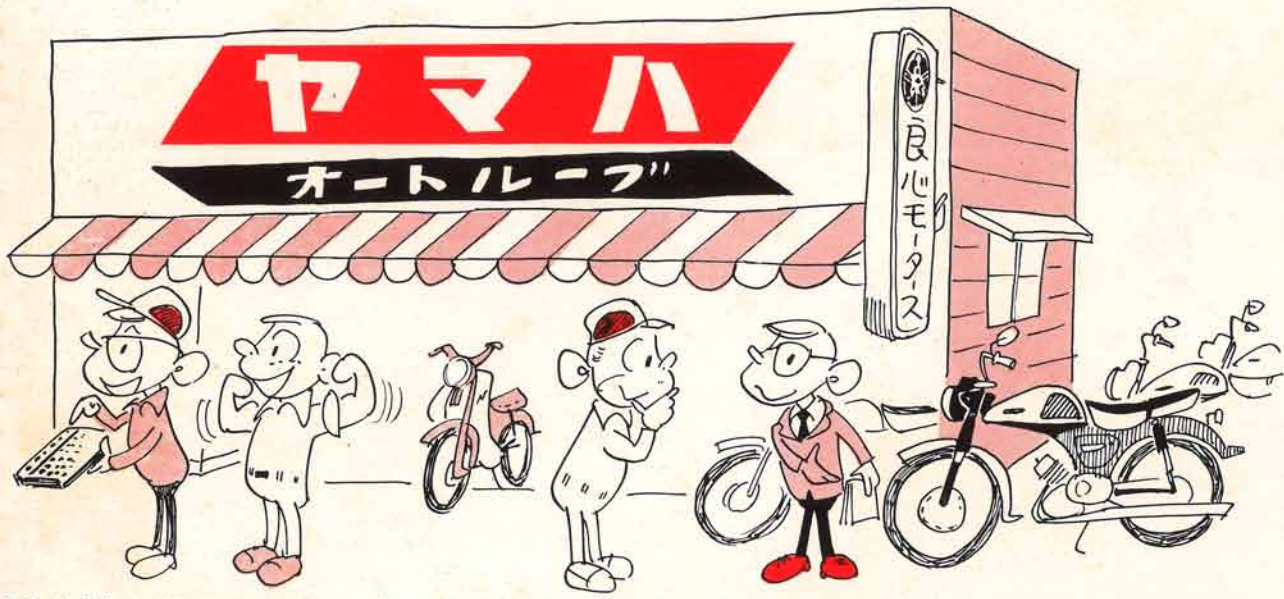


ヤマハはこうして値下げする

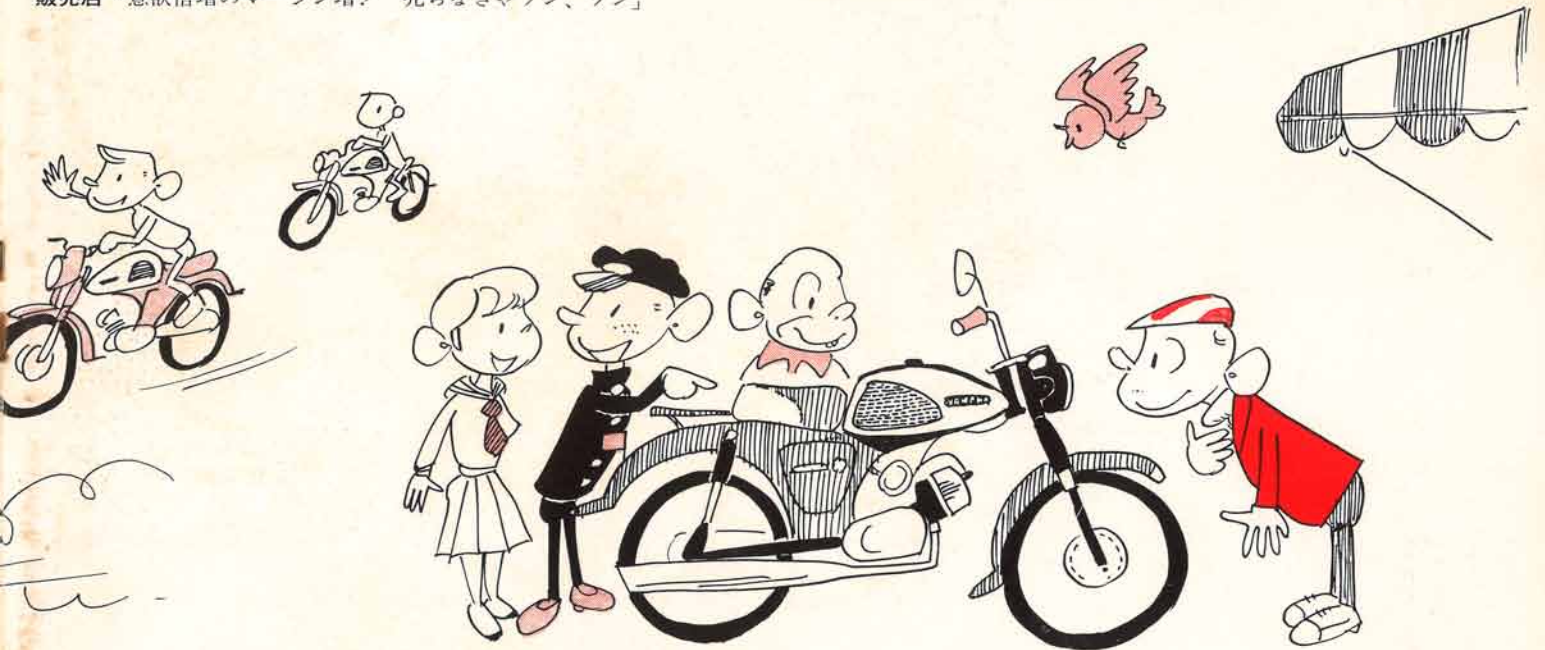


お客さん「よい設備で、品質ますます向上」

メーカー「健全な経営内容」

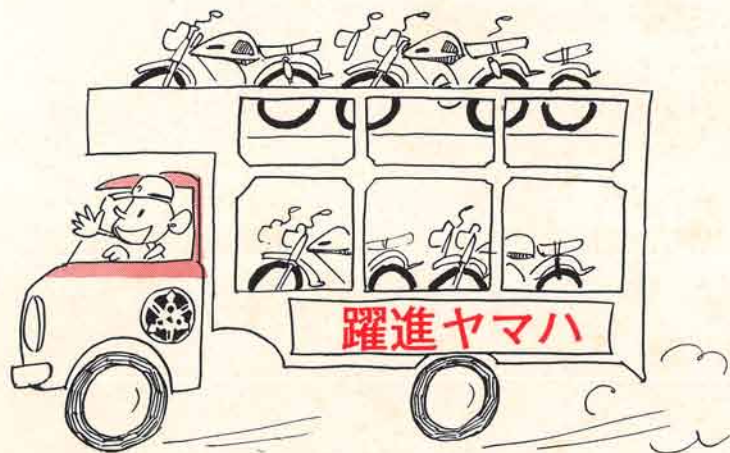


販売店「意欲倍増のマージン増！ 売らなきゃソン、ソン」

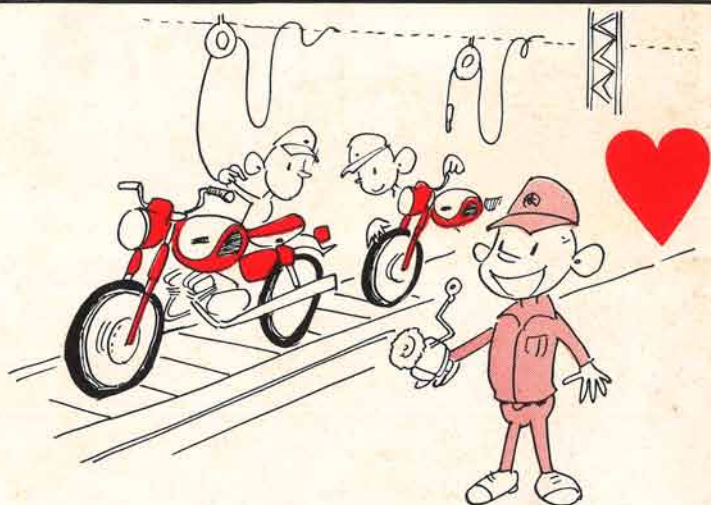


お客さん「新機構、故障のない車」

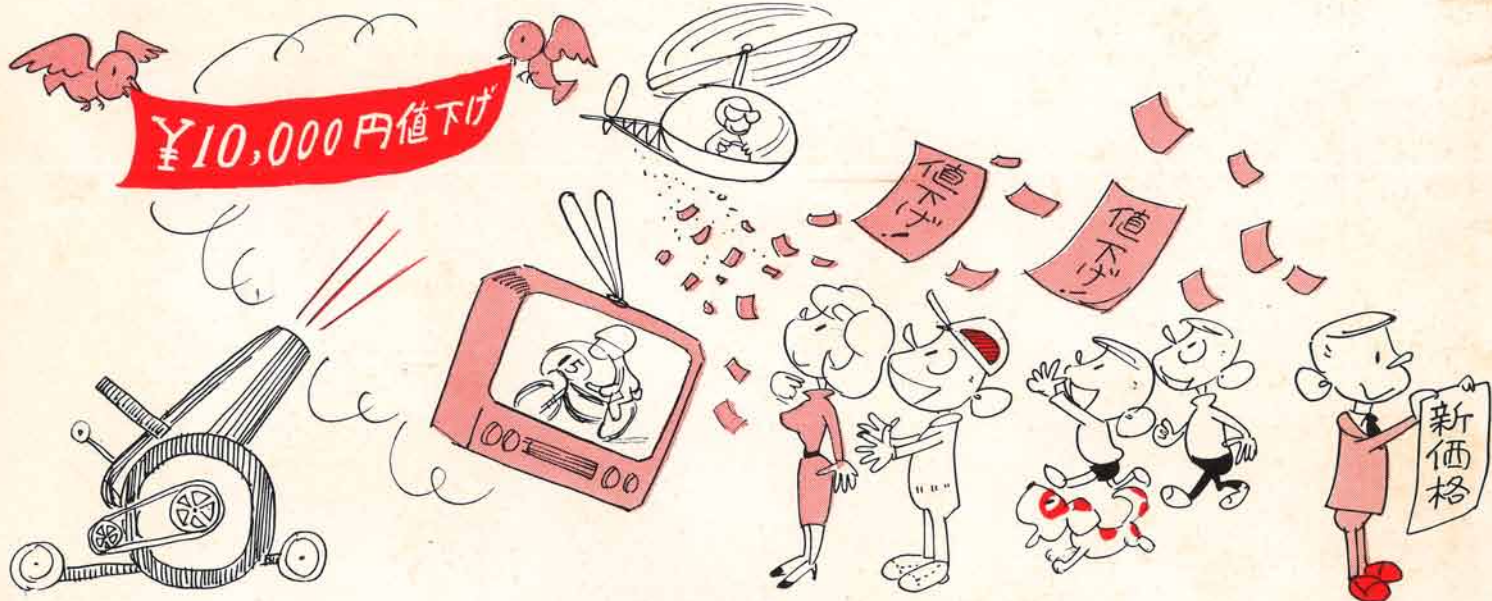
ヤマハはこうして値下げする



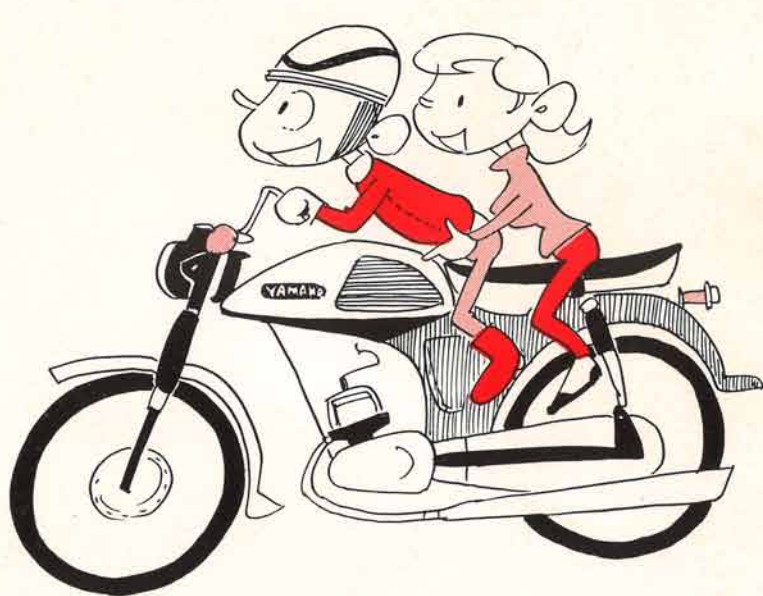
メーカー「躍進！ 躍進！ また躍進」



メーカー「ヤマハの良心が値下げを断行！」



販売店「迅速果敢、PRの援護射撃だ！」



お客さん「新価格で豊富な車種、安く安く乗りやすい！」



10,000円の大巾値下げ ヤマハに乗れば安あがり



●オートループで安あがり



▶ 拡販の好機 ◀

ヤマハの良さを つたえてください

▼新工場の全面稼働による生産体制の大幅な増強。生産合理化もすすんで、今回の新価格の発表となりました。

▼ヤマハは折紙つきの優秀車ばかりを一挙に値下げしました。

▼高品質・高性能のヤマハが安くなりました。

▼飛ぶように売れる車だからこそ、値下げを断行したのです。



▼売れる車を大巾に値下げしたんです。

▼この車に乗りたいと思う、すべての人に乗ってもらうために値下げしたのです。

▼オートルーフは外しませんよ。値下げのためは値下げじゃないんですからね。中身の濃さは変わりません。

▼故障がないから……値下げもできます。

合理的な機構の2サイクルにオートルーフをプラスしたエンジン。これこそ最新にして最高のエンジンです

▼最新、最高の設備を誇る新工場の本格操業で、性能もますます安定しています。

▼ヤマハの良心をかってください。

売れるからいい、そうじゃないんです。売れる車だからこそ、もっと多くの人に乗ってもらうために思いきって値下げしたのです。

▼値下げしたからといって品物がわるくなつたんじゃない、モトもコもありません。車にはクチとアシがありますからね。その点ヤマハは自信をもってすすめられます。

クチとはお客さんのこと、アシとはその車のこと。つまりわるい品物では車とともに行く先々でわるい口をいわれてしまうというわけです。



▼ヤマハの値下げは、余裕ある値下げです。

▼売れないから値下げしたのではありません。売れるから値下げしたのです。

▼ヤマハの値下げはムリな値下げではありません。売れる車「90トリオ」を一挙に一万円値下げした事実がヤマハの余裕を示します。

▼「一ダースなら安くする」という言葉がありますが、ヤマハのオートバイは、この夏、本格的に動きだした六十万台年産工場がつくられているのです。

だからこそ、品質、性能をおとさずに値下げできたのです。



▼やっぱりヤマハしか売れませんか。品物がいいうえに、メーカーがしっかりしていますからね。安心してお客さんとつき合えますよ。

▼ヤマハだからこそ自信をもってすすめられるんです。ヤマハなら長いおつき合いがねがえますからね。

▼すべての人に歓迎されたヤマハの値下げです。このチャンスにあなたもどうぞ。

▼人気を示す高品質、高性能。生産台数の伸張率も、市場占拠率の伸張率もだんぜんトップ。乗るならやっぱりヤマハですよ。

▼「お金で買える世界最小の2気筒」と、いま世界の若者の人気を集めている車、それがこの「ツイン90」です。一万円安でお求めできるようになりました。

「ツイン90」にはセル付もあります。



▼7クタイトルで話題の車、バリバリ働く車が「H3」です。一万円安の新価格、これでバリバリ稼いでください。

▼90ccクラスでもっとも低価格のオートトルーパー車。それが「YK90」です。安く、安く、乗りやすくできています。

▼ヤマハは輸出でも、もうかっていますからね。とにかくすべての面で好調です。

アメリカで数百万の読者を持っている若者の雑誌「プレイボーイ」の最新号をお読みになったでしょうか。ここにあるヤマハオートループツイン90が、四百九ドル。なんと十四万七千二百四十円で買われているのです。海外でも評価の高い「ツイン90」は、こんな値段でも飛ぶように売れているのです。だから国内のお客さんには八万三千円という、2気筒車ではいちばん安い値段で買っていただけののです。



ヤマハの良さを つたえてください。

▼ヤマハはやる気です。ヤマハは好調です。

▼あなたのお友だちを紹介してください。ヤマハのメイト（仲間）が増えれば、ヤマハはもっと安くできるので。

▼ヤマハが十一年前に初めてつくったYA1がまだ健在で走っているんです。耐久性でもヤマハはだんぜん安あがりの車ですよ。



▼ヤマハに乗れば安あがりです。

メイトに乗れば安あがり。オートループで安あがり。値下げでまたまた安あがり。

▼乗りやすさ、使いやすさはGマークが保証します。オートバイ部門で初めてグッドデザイン賞をうけたのもヤマハならば（昭和33年YAII）、「ツイン90」の授賞で二度目の栄誉に輝いたのもヤマハだけなんです。

グッドデザイン賞



▼80cc車なら「YK80」が絶対にお得です。ロータリーバルブ、オートループつきで、六万八千円です。

▼メイトに乗れば安あがりです。知られているメイト70が二千円の値下げとなりました。

メイト70にはセルつきもあります。

躍進ヤマハの底ぢから

モトクロス界を総ナメ

日曜のたびに、全国のどこかで必ず行なわれているモトクロス。そのモトクロスで圧倒的な強さを発揮しているのがヤマハだ。豊富なキットパーツ、万全なサービステ体制、ヤマハはユーザーの熱烈な支持をうけている。



全世界の信頼に応えて

すべてのオートループ車について総点検を行なったヤマハの「オートループキャンペーン」は、これまでにみられなかった完璧なアフターサービステとして世界のユーザーの信頼をあつめ、多大な成果をあげた。





全面稼働に入った新工場

脱脂、水洗い、乾燥、塗装、焼付けに至るまで、すべて一貫した流れ作業で行なわれる塗装工場。高品質・高性能のヤマハが次々と美しく仕上げられていく。全面稼働に入った新工場の誇る威力である。



ヤマハ、TTに2年連続優勝

世界最大にして、最高のロードレースといわれるイギリス・マン島TTレースで、ヤマハのオートルーパーレーサーは昨年にひきつづき一二五ccクラスで新記録を樹立、2年連続優勝の偉業をなした。

Gマークが示す優秀なデザイン

オートバイ部門でGマークすなわちグッドデザイン賞を初めてうけたのもヤマハ(昭和33年、YA II)ならば、再度Gマークの榮譽に輝いたのもヤマハだけ。デザイン部門でもヤマハは大きくリードしている。



スピード世界新記録をつくるヤマハ

ヤマハヒトヨタ自動車協力がつくりあげた「トヨタ2000GT」は、谷田部の自動車高速試験場で世界記録に挑戦、一万マイルで二〇六・八キロノ時の新記録を樹立、三つの世界記録と十三の国際記録を更新した。

躍進ヤマハの底ぢから

マンモス工場も完成近し

十四万八千平方メートルにおよぶ広大な敷地に、いま磐田新工場の建設が着々とすすめられている。すでにヤマハの全製品のパーツを管理する部品倉庫は稼動し、ヤマハが誇る万全なサービス体制は一段と強化された。

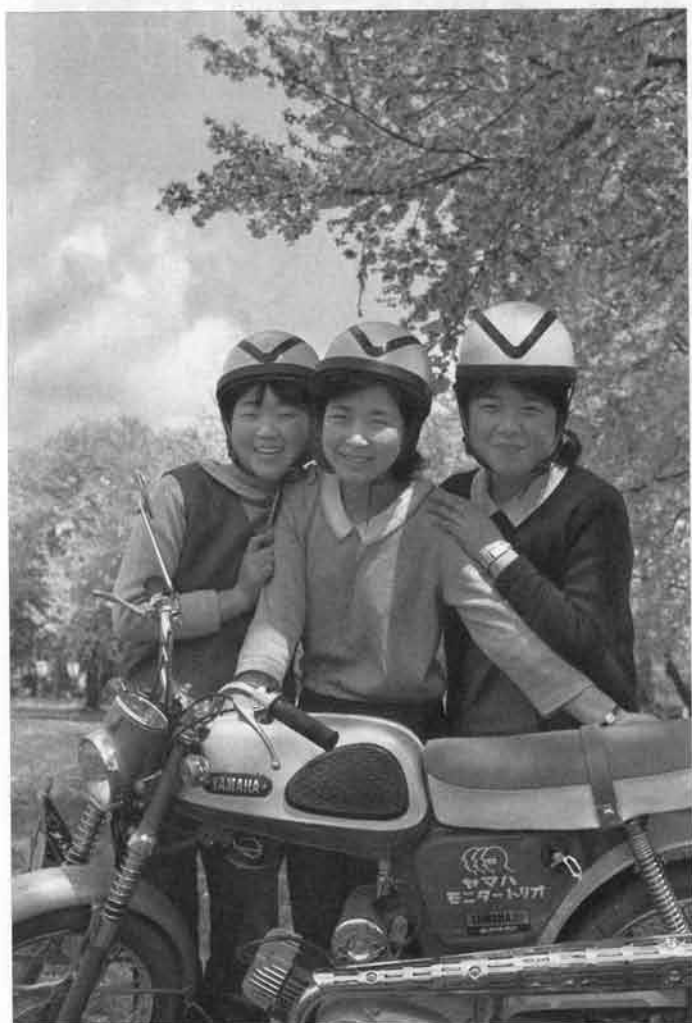
サイアム／ヤマハも稼動

ヤマハがタイ国のサイアムモーターとの間で建設をすすめていたサイアム／ヤマハもこのほど完成、タイ国でも高品質、高性能のヤマハが組立てられることになった。世界のメイトは目を追って増えている。



常勝！スピードのヤマハ

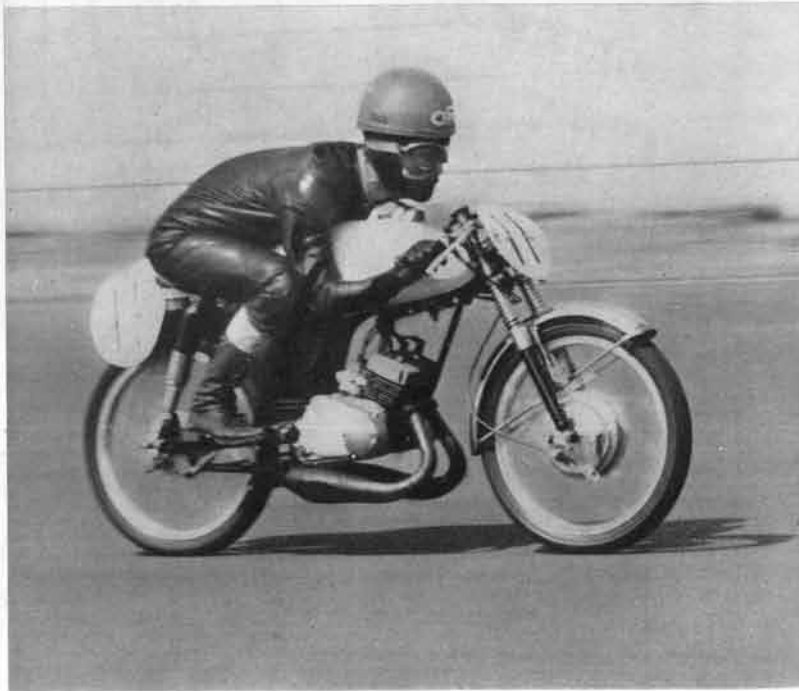
世界でも指折りの高速コース「富士スピードウェイ」でのレースはスピードのヤマハの独壇場。若人の間では最高の人気を集めており、レンター・レーサーとして大量のヤマハレーサーが納入されたほどの人気者だ。



機敏なPR作戦

拡販を側面からバックアップするヤマハのPR作戦はつねに一〇〇パーセントの効果をあげている。高品質、高性能のヤマハをじかにテストしてもらうモニター制度も、若人の圧倒的な支持をうけて大成功であった。

高品質・高性能を誇るヤマハは海外においても高く評価され、輸出の飛躍的な増大となつてあらわれている。輸出振興に多大な貢献なしたことで栄えある表彰もうけた。



値下げ断行!

PR作戦

値下げ断行を期して、ヤマハでは大々的なPR作戦を展開。新聞、テレビ、ポスター、店頭広告と総額1億5千万円にわたる大キャンペーンを行ないます。新聞テレビは別表のとりのスケジュールですが、新聞チラシ、ポスター、ピラなどを各販売店にお配りしますから、大いに活用して効果的に拡販を行なってください。

新聞広告スケジュール

東京地区・読売新聞夕刊	全7段	10月10日	
大阪地区・	"	"	10月11日
北海道地区・北海道新聞	全10段	10月17日	
中部地区・中部日本新聞	"	10月14日	
九州中国地区・西日本新聞	"	10月15日	
その他ローカル31紙		10月10日~15日	
テレビ 15秒スポット		10月20日より	
全国各ネットワーク		日曜日に集中	

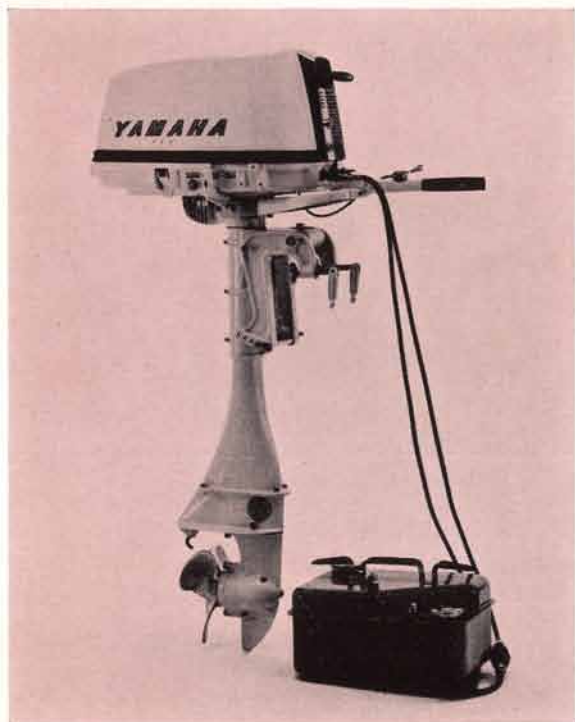


ああへそまがりの台本

おあ! へそまがり

10月から、ヤマハ提供の新番組が始まりました。ちょっと頑固なへそまがりのお父さんを中心とした明るい家庭ドラマ、主演は加東大介、水戸光子ほか。放送される局は下記のとおりです。東京地方は毎週火曜日NTV 青森放送テレビ、秋田放送テレビ、山形放送テレビ、山梨放送テレビ、北日本放送テレビ 福井放送テレビ、日本海テレビジョン放送、山口放送テレビ、四国放送テレビ、西日本放送テレビ、南海放送テレビ、高知放送テレビ

水の上でもヤマハ好調 市場占拠率70%以上の ヤマハボート ヤマハ船外機



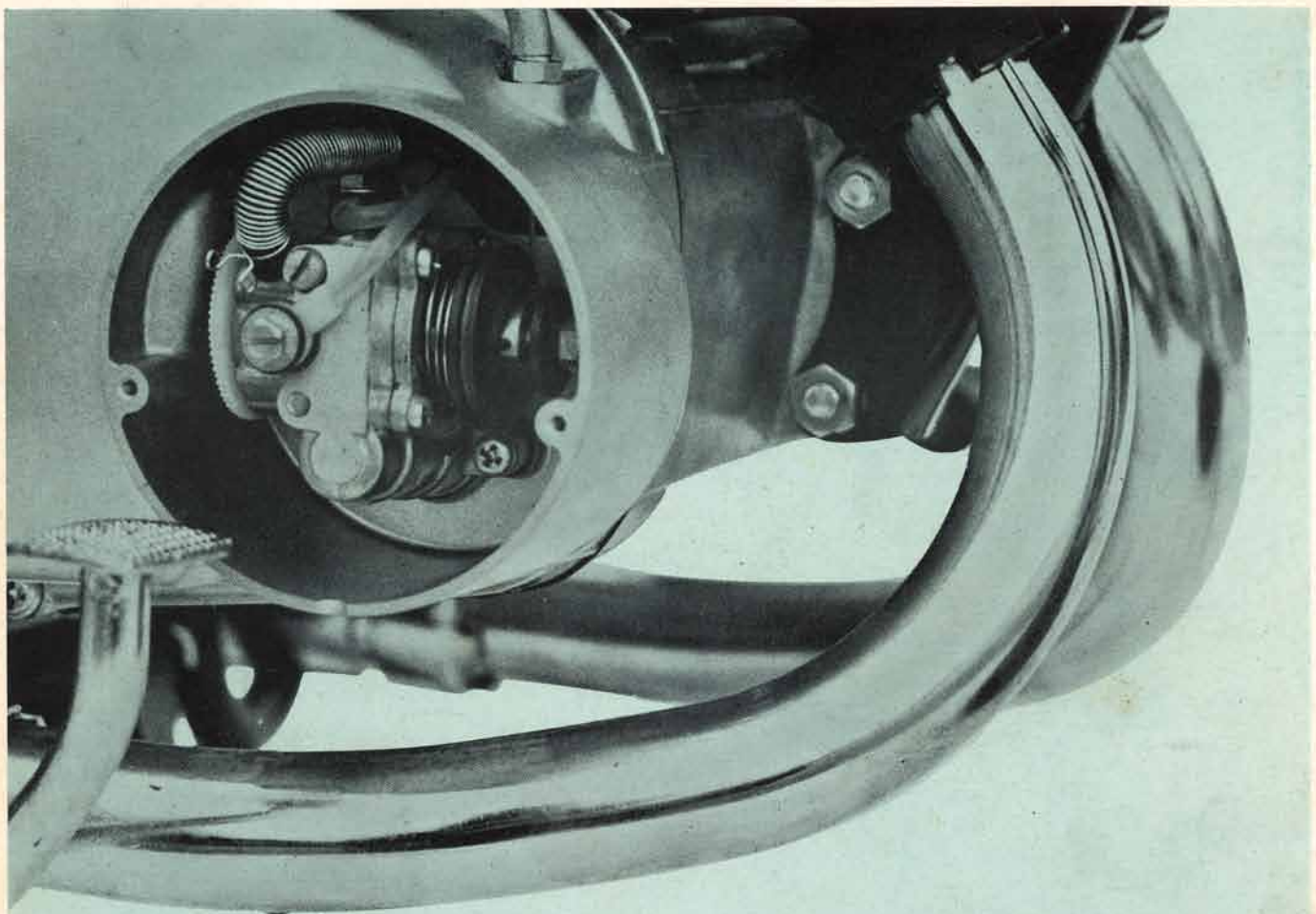
陸上だけでなく、ヤマハは水の上でも大きく市場占拠率を伸ばしています。丈夫で軽く、いつまでもきれいなF.R.P（強化プラスチック）ボート。メーカーチャンピオンの技術が生きている船外機は着実にその評価を高め、ボート・船外機ともに国内の市場占拠率は70%以上という驚異的な実績をあげています。

写真 STR-40

アルミより軽く鉄より強いF.R.P.（強化プラスチック）でつくられるヤマハボートの製作技術は、このような10メートルを越す大型ボートの完成で世界最高水準と実証されました。

ヤマハ船外機P-125

別タンク式、水準を抜くグッドデザイン、安全で耐久性の高いすぐれた機構、ヨーロッパを中心として世界中でヤマハ船外機の評価は日に高まっているのです。



大巾な値下げの原動力 世界一 ヤマハオートループ

- 開発No. 1** GPレーサーの研究途上で開発され 世界最初の実用化に成功した
- 生産No. 1** 設計→生産→検査の自社量産体制で責任ある製品を送りだしている
- 販売No. 1** 世界を走るオートループ車50万台 人気倍増で 100万台突破も目前
- 性能No. 1** オートループキャンペーンが実証した高性能は他の追従を許さない



ヤマハ発動機株式会社